

代表質問 (3)、用語の解説

西東京市議会公明党
公明の推進で実現!
中学校給食が全校実施!
小中学校に空調機を設置!

小幡勝己
 大光昭也
 青山敏也
 藤田美智子
 佐藤公一
 佐々木順一

市長の政治姿勢

質問 民主党政権に対する評価、社会保障と税の一体改革について問う。

答弁 政府の大綱をもとに議論を深める。課題・問題点も多く動向を見きわめる。

質問 公共施設適正配置は最大の課題である。本庁舎の総合整備について現在の進捗状況を問う。

答弁 3カ年の概要・実行計画を取りまとめ、現庁舎の耐用年数の問題を含め検討の具体化の時期を考える。

新年度予算編成、説明を

質問 平成24年度予算は、19億8千800万円の基金を取り崩し、適正化の名のもと市民負担増ばかり、この予算編成をどう説明するのか。

答弁 社会保障費も大幅増となるなど厳しい状況である。一定の市民負担・受益者負担は否定できない。

安全・安心のまちづくり

質問 災害時要援護者対策は、対象者をだれが、どこかの避難所等に避難させるかを定める避難支援プランについて、3・11以後、すべてを見直し点検をせよ。

答弁 個別避難支援プランの作成を検討している。全庁的な防災計画検討組織を立ち上げ、平成25年夏ごろまでに改定する。

田無駅南口の整備

質問 田無駅南口駅前の整備を推進せよ。



西東京郵便局前 (田無町3・5丁目)

答弁 平成24年度は、駅前広場整備の効果等の検証を行い、今後の事業化に向け、関係機関との協議を行う。

質問 自転車の走行環境整備を

答弁 自転車ナビマークや走行レーンの設置等、狭い道にこそ自転車の走行環境を整備せよ。

質問 田無警察署とともに田無駅北口の西東京郵便局前、青梅街道から新青梅街道までの市道に自転車走行レーンの設置を検討中。

電力供給の多元化

質問 公共施設の電力供給の多元化 (PPS) に当市も取り組むべき。

答弁 試行導入に向け慎重に検討を重ねる。

市内溢水対策に全力を

質問 旧日特管及び谷戸町2丁目コープとうきょう前の雨水・溢水対策の改善要望と自然流下の計画を問う。



谷戸町2丁目市道1462号線

答弁 谷戸町2丁目、中町6丁目の調査・実施を予定している。自然流下の計画は、平成27年度にポンプ場の廃止を予定している。旧日特管については協議が難行している。

質問 谷戸町2丁目、中町6丁目の調査・実施を予定している。自然流下の計画は、平成27年度にポンプ場の廃止を予定している。旧日特管については協議が難行している。

質問 谷戸町2丁目、中町6丁目の調査・実施を予定している。自然流下の計画は、平成27年度にポンプ場の廃止を予定している。旧日特管については協議が難行している。

質問 谷戸町2丁目、中町6丁目の調査・実施を予定している。自然流下の計画は、平成27年度にポンプ場の廃止を予定している。旧日特管については協議が難行している。

リサイクル推進について

質問 平成22年10月のごみ袋料金値下げ実施以降のリバンド状況と減量化の取り組みを問う。

答弁 微減の状況が続いている。特に可燃ごみは、多摩地区で最少量である。さらなる削減と資源化を図る。

不法投棄をなくせ

質問 不法投棄についての市民からの訴えが多い。

答弁 今後は、監視・指導を強化していく。

東大生態調和農学機構

質問 東大農場を含めた都市計画道路3・4・9号線は、地区計画の策定など地

域住民の声を十分に聞くよう求める。現状を問う。

答弁 平成23年9月28日に事業認可を取得した。平成30年3月末完了に向け用地買収等を実施している。谷戸新道から所沢街道まで、おおむね地区計画の合意を得た。キャンパス整備計画は、北側に教育研究機能、南側に地域連携機能を配置する計画である。

質問 子ども手当について

答弁 全額国負担の約束が破られている。西東京市の一般財源負担について問う。

質問 国3分の2、都6分の1、市6分の1という負担割合のため、市の一般財源負担は増加している。1億6千800万円増と試算する。保育の待機児解消問題

質問 保育園の待機児童数は、依然改善されていない。公明党は以前から待機児解消を粘り強く訴えている。解消に向けて全力を尽くせ。

答弁 重要な課題と認識している。施設の建て替えや認証保育所の開設をした。特に0歳から2歳児に焦点を当てて定員を37人拡大した。

生活保護受給について

質問 急増している生活保護医療費の対策をせよ。

答弁 生活保護の医療扶助費は最も高い比率である。今後、国、東京都等と協議を重ね、医療扶助費の適正化に取り組む。

こころの健康を守る

質問 うつ病など精神疾患の患者数は全国で300万人を超える。自殺と精神疾患との関連も指摘されている。「こころの健康を守り推進する基本法」の制定を求め、市長の見解を問う。

答弁 重要な問題と認識し、取り組みを充実していく。

障害者、特別支援学校卒業生の就労支援等

質問 障害者の一般就労支援の取り組みを強化せよ。また、特別支援学校卒業生の社会参加、就労支援は。

答弁 「さくらの園」が就労移行支援事業所を平成25年度に開設する。障害者就労施設の新規誘致や職場実習、卒業生の社会参加に積極的に取り組む。

第5期介護保険事業計画

質問 当市の介護保険料は、5千円を超える提案がされた。上昇抑制策、15段階設定について問う。

移転する計画である。新設中学に給食室の設置を

質問 ひばりが丘団地内に建て替えが検討されている(仮称)第10中学校に給食室を設置し、自校方式とすべきである。

答弁 設計段階で検討し、学校給食運営審議会等にも諮りたい。

質問 ガス方式選定の理由、また夏の設置に向けた計画、工期について問う。

答弁 平成24年度に保谷中学校と青嵐中学校を除く中学校7校と小学校6校の整備、平成25年度にけやき小学校を除く12校を整備する。

質問 青少年健全育成に支援を

答弁 青少年健全育成についてさらなる支援をせよ。さらなる何ができるか研究していく。

文化芸術振興の充実を

質問 文化芸術振興計画が策定され、文化芸術振興基金条例案が上程されているが、アーツカウンシル制度を導入し、西東京市の文化芸術振興を充実せよ。

答弁 十分研究し、どのような形が市にふさわしいか検討したい。

その他質問等

◇ひばりが丘駅北口周辺に地域コミュニティの拠点を

◇一日も早い西武線の高架化をせよ。

◇受益者負担はまず行財政改革を進め、その上で市民周知の慎重な対応をせよ。

◇地域主権に伴う体制については、選択と集中をする中で組織の効率化を図れ。

◇保育園、学校での速やかな給食の放射能検査に対応せよ。

用語の解説

* 地域防災計画

災害対策基本法に基づく各自自治体の災害対策の根幹となる計画。都道府県の地域防災計画が変更されることで、各市町村の計画が見直される。災害による被害の予防対策、災害発生時の応急対応について、地域ごとの計画が掲載されている。

* アーツカウンシル

日本語では芸術評議会と訳され、芸術文化に対する助成を基軸に、政府と一定の距離を保ちながら、文化政策の執行を担う専門機関。欧米諸国やシンガポールなど、世界各国で設置されている。

* (放射線等に関する) 副読本

ある書物に対して二次的に参考にすることを目的に作成された書物。通常は学校教育の場において教科書の補助となるために作成されたもの。この場合は、文部科学省が学校で放射線等に関する指導のために作成したものである。

* 社会貢献型後見人

東京都が養成している、後見業務を担っている親族や弁護士等の専門家以外に、成年後見制度の趣旨と内容を理解し、社会貢献的な精神で後見等業務を担う人。

